

これは何かな？



【ねらい】

住まい方を工夫することで、エアコンなどのエネルギーの消費を少なくすることができることを理解させるとともに、自分達の家庭で取り入れられる夏の暮らし方の工夫について考えさせ、実践に繋げていきます。

これは何かな？



【関連する各教科の学習内容】

|            | 中3            | 中4                 | 中5                      | 中6                                       | 中1                                                                             | 中2 | 中3                 |
|------------|---------------|--------------------|-------------------------|------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|----|--------------------|
| 社会         | ○地域の人口<br>の増減 | ○国境と国境の<br>健康・生活環境 | ○世界の中心の<br>日本           | 【国境】<br>○世界と比べた日本の地域の特<br>色(資源、エネルギーと産業) | 【食料】<br>○農林の生活と食料の役割 (環境の保全)<br>○世界平和と人類の福祉の観点 (地球環境、資源、エネルギー)<br>○よりよい社会を目指して |    |                    |
| 理科         |               |                    | ○生物と環境                  |                                          |                                                                                |    |                    |
| 技術・家庭科(環境) |               |                    |                         |                                          |                                                                                |    | ○自然環境の保全と科学技術の活用   |
| 保健・体育(環境)  |               |                    | ○健康な生活と<br>環境に配慮した生活の工夫 |                                          |                                                                                |    | ○健康な生活<br>と環境生活と健康 |

【資料解説】

この写真は、日本の伝統的な夏の暑さを防ぐための工夫として代表的な「すだれ」です。「掛け簾（かけす）」と「立て簾（たてす）」がありますが、一般的には「掛け簾」を「すだれ」と呼びます。

材質は主に竹で、竹を細かく割り、太さをそろえ、綿糸で編み重ねたものが出回っています。窓の外に掛け垂らすことで日光を遮りながら風を通し、屋内を涼しく保つことができるだけでなく、目隠しの効果もあり、非常に便利な道具です。

「すだれ」や「よしず」を目にすることが少なくなった生徒に、資料36の「よしず」の写真と比較させながら、それぞれの違いや使用例などを考えさせたり、カーテンやブラインドとの違いを考察させたりすることも考えられます。

「すだれ」は、カーテンと比較して、窓を開けているときに、風を通すため、部屋を涼しくすることができます。また、構造はブラインドと同じですが、金属製のブラインドと異なり、空気層を利用して熱を通しにくくするので、部屋の中が暑くなりにくいという特徴があります。大きなメリットは窓の外に吊るせること。ブラインドの場合、室内への直射日光を遮ることはできても、窓辺やブラインド自体が温まり、結局、そこから室内に熱が移ってしまいます。その点、窓の外に吊るしたすだれは窓辺全体の日除けになるし、温まったすだれが室内を暑くすることもありません。

なお、「すだれ」や「よしず」が似合わない現代の洋風住宅には、よく似た原理のシェードなどを利用する方法もあります。

高温多湿の日本の夏を快適に過ごすためには、住まい方を夏向きに工夫することで、エアコンなどの使用量を減らし、エネルギーの消費を少なくすることができます。

参考：日本文化いろは事典、全国地球温暖化防止活動推進センターホームページ